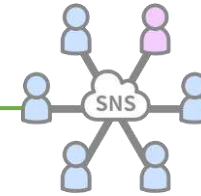


これまで登別市教育委員会では、本市小・中学生が各種のメディアに触れる時間が長いこと、SNSでのやり取りによるトラブル発生等の課題を受け、「ケータイ・スマホ3つのルール」を作成し、情報教育の観点から、正しいメディアとの接し方について、保護者や地域の皆様にご協力いただきながら、児童生徒が考え行動する指導を進めてきました。

そのような中、最近、SNSを介した個人への攻撃や中傷等のトラブルに係る多くの報道があり、6月の学校再開以降の状況も踏まえ、改めてSNSの使い方について指導し、正しい行動につなげることが大切と考え、学校や家庭での指導に資する資料として、市内中学生向けに「SNSとの付き合い方を考えよう」を作成しました。

各中学校では学年に応じた指導を行ってまいりますが、保護者や地域の皆様には趣旨をご理解いただき、家庭でのルール作り等を進め、児童生徒を取り巻く望ましい環境づくりへのお力添えをお願いいたします。



「SNS」との付き合い方を考えよう

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）は、他者と手軽にコミュニケーションできる便利なツールです。それだけに、使い方をあやまると、自分や他者をかたんに傷付けてしまいます。今一度、自分の使い方を振り返り、これからの付き合い方を考えましょう。

【SNSの特徴】を知っておこう！

- 匿名（自分の名前を出さずに）でも書き込める
- 一度投稿（発言）したら、消すことが難しい
- つながりのある人は、誰でも見られる
- そのため、情報が拡散（広がる）しやすい
- 個人への悪意ある書き込みや攻撃、誹謗中傷などが集中し、“炎上”することもある



度が過ぎると…

SNS上のいじめに

正しくない情報の拡散

個人情報の流出 ⇒ 悪用

SNSへの依存

SNSと上手に付き合うために



投稿（発言）しようとするときは…

- ☆自分の将来を考えた発言を（投稿前に読み返す）
- ・口に出して相手に直接言える内容か、傷付く人はいないか（自分が同じことを言われたら…、で考える）
- ・その情報は正しい内容か
- ・悪く言う発言に同調していないか
- ・自分や友達の個人情報（住所・連絡先・写真等）を投稿しようとしていないか



被害を受けたら…（自分を守るために）

- ・自分や友達を悪く言う発言（投稿）を目にしたら、家族や学校に知らせ相談する ※スクリーンショットや印刷して記録
- ・相手の発言に、むきになって言い返さない
- ・仲良しグループでの発言などで不快な思いをしたら、家庭のルールを理由に抜けるのも方法（時間を決めた使い方）
- ・やり取りや内容でつらくなったら、SNSを見ない、はなれる、アカウントを削除する（距離をとる・逃げる）方法もある